

対立の先へ
光の水脈をめぐる旅

ASIAN ART WALK

Fukuoka
Asian Art
Museum



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

ASIAN ART WALK

ア
ジ
ア
美
術
館
の
歩
き
方

SOUTH ASIA
Through the Veins of Light

南
ア
ジ
ア
特
別
編

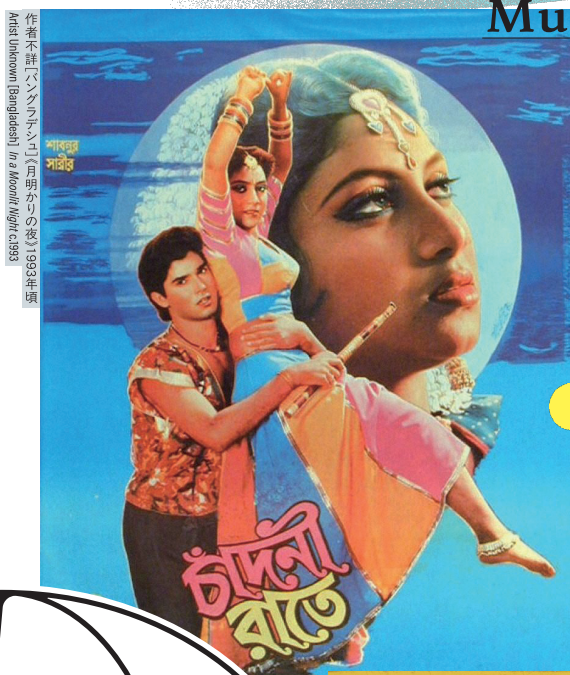
対立の先へ——光の水脈をめぐる旅

SOUTH ASIA
Through the Veins of Light

南
ア
ジ
ア
特
別
編



Ntseu Ntseu (Nepal) 'Mahalakshmi' (2005)



Udaya Charan Shrestha (Nepal) 'Mahalakshmi' (2005)



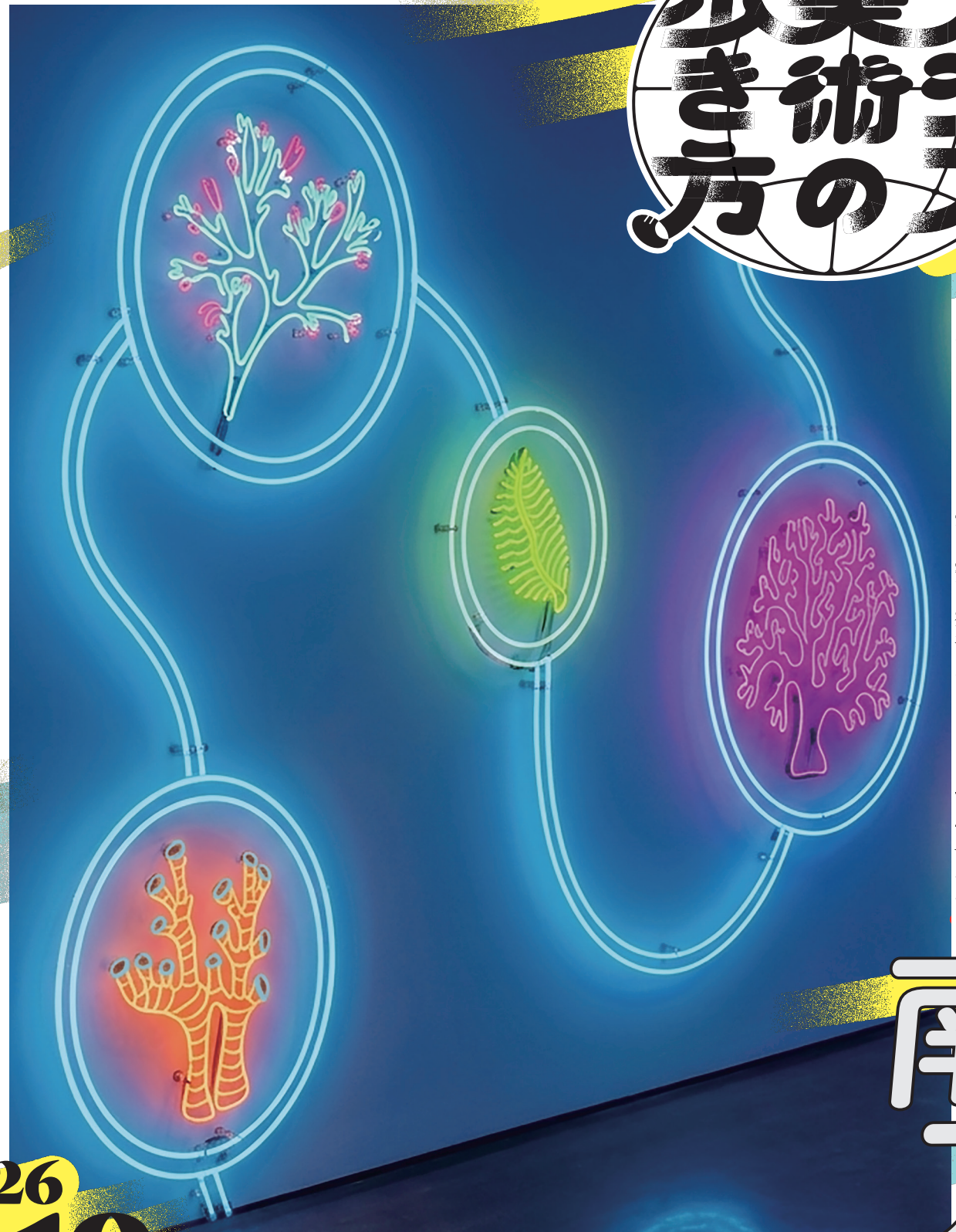
Jamini Roy (India) 'Fawn' (1940)



Udaya Charan Shrestha (Nepal) 'Mahalakshmi' (2005)



Pradeep Thalawatta (Sri Lanka) 'Roadscape' (2012/2014)



2026
9.19 土

2027 1.11 月祝

観覧時間 9:30-18:00 (金・土曜は20:00まで) ※ギャラリー入室は閉室30分前まで
会場 福岡アジア美術館 企画ギャラリー、アジアギャラリー(7階) 休館日 水曜日(ただし9/23は開館)、9/24、12/26~1/1
観覧料 [年間パスポート] 一般 1,000円 高大生 800円 中学生以下無料 ※第2部(アジアギャラリー)のみの観覧は、一般200円、高大生150円
FaN Fukuoka Art Next 主催 福岡アジア美術館、西日本新聞社、公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団

2026
9.19 土

2027 1.11 月祝

観覧時間 9:30-18:00 (金・土曜は20:00まで) ※ギャラリー入室は閉室30分前まで
会場 福岡アジア美術館 企画ギャラリー、アジアギャラリー(7階) 休館日 水曜日(ただし9/23は開館)、9/24、12/26~1/1
観覧料 [年間パスポート] 一般 1,000円 高大生 800円 中学生以下無料 ※第2部(アジアギャラリー)のみの観覧は、一般200円、高大生150円
FaN Fukuoka Art Next 主催 福岡アジア美術館、西日本新聞社、公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団



2026.9.19(土)→2027.1.11(月祝)

南アジア特別編

対立の先へ—— 光の水脈をめぐる旅



2026年度の福岡アジア美術館では、コレクション展のシリーズ企画として「アジア美術の歩き方」を開催しています。本シリーズでは、アジア美術に初めて触れる方にも親しみやすい形で、「東アジア」「南アジア」「東南アジア」の3つのエリアを旅するようにめぐりながら、それぞれの地域ならではの美術と文化の魅力をご紹介します。シリーズ第2弾となる「南アジア特別編」で紹介するのは、インド・パキスタン・バングラデシュ・スリランカ・ネパール・ブータン・モルディブの7か国。今回は当館所蔵コレクションに加え、本展のために制作された新作や近作も展示し、通常のコレクション展よりも規模を拡大した“特別編”としてお届けします。

南アジアは、北部のヒマラヤ山脈を源とする大河が人々の暮らしを支え、南部はインド洋へと開かれた地域です。豊かな水の流れとともに、多様な民族、宗教、言語、文化が交わりながら、独自の文化圏を育んできました。18世紀半ば以降、多くの地域がイギリスによる長い植民地支配を経験し、その後の歴史のなかで宗教対立や社会格差などさまざまな分断が生じました。そうした状況は、現在の政治や社会、人々の生活にも大きな影響を残しています。しかしその一方で、人々はそれぞれの文化やアイデ

OPENING EVENT オープニング・イベント

南アジアを代表する現代美術作家たち、初来福！
**イフティハール・ダーディー&
ダリ・アル・マムーンによるアーティスト・トーク**

パキスタンとバングラデシュの現代美術を代表する2作家をお招きし、本展に合わせた新作、出品作品についてお話しいただきます。この世を見つめる2人の思考に迫ります。



photo by Ashfika Rahman

日時 | **9.19[土]**
13:00~15:00
場所 | 企画ギャラリー (7階)
出演 | イフティハール・ダーディー(左)、
ダリ・アル・マムーン(右)
※予約不要、要展覧会チケット
※日英逐次通訳あり

アート×音楽、一夜かぎりのセッション！
本展オープニング記念/第63回福岡市民芸術祭オープニング
蓮沼執太&ユザーン スペシャル・ライブ&トーク



タブラ奏者のユザーンと音楽家・アーティストの蓮沼執太をお招きし、本展についてのトークと音楽で“アート×南アジア”の魅力を軽やかにお届けします。

日時 | **9.19[土]** 15:30~16:30 場所 | アートカフェ (7階)
出演 | 蓮沼執太&U-zhaan(ユザーン)
※予約不要、参加無料。来場多数の場合、入場を制限する場合があります。予めご了承ください。
主催 | (公財)福岡市文化芸術振興財団
福岡市 福岡市民芸術祭実行委員会
共催 | 福岡アジア美術館

そのほか、手話ツアーやミュージアムグッズが当たるミュージアム・ガチャ、「アジア美術の歩き方」全3編をとおして集める100枚のコレクションカードなどお楽しみがたくさん。
※詳細は、随時当館HP、SNSで発信

ンティティを守りながら、自らの存在や価値観を粘り強く表現し続けてきました。そこには困難な現実に向き合いながらも、新たな創造を生み出してきた力と、時代を越えて受け継がれてきた豊かな文化のエネルギーを見ることができず。

第1部では、南アジアの現代美術を代表する8人のアーティストに焦点をあてます。当館が所蔵する2000年代前後の作品に、新作・近作を加えて展示し、20年以上にわたり南アジアの現代美術を牽引してきた作家たちに出会い、そのダイナミックな創造の軌跡をたどります。第2部では、南アジア美術を特徴づける3つのテーマ「美術と大衆文化」「対立の先へ」「伝統と神話世界を今に生きる」を軸に、当館所蔵コレクションより約200点の作品を展示します。聖と俗が共存する人々の暮らしや、多様な価値観が織りなす物語をとおり、南アジア美術の奥行きと広がりをひもときます。

本展では、国や宗教、歴史的な対立を抱えながらも、その深層を流れる地下水脈のような目に見えないつながりを見つめます。南アジアに脈々と受け継がれてきた創造の力に触れる——「光の水脈をめぐる旅」へ、皆さまをご案内します。

Fukuoka Asian Art Museum is delighted to present Asian Art Walk, an exhibition series featuring selected works from its collection throughout fiscal year 2026. Aiming to provide a friendly introduction to visitors including those who are new to Asian art, the series features a variety of art and culture that are distinctively unique to East, South, or Southeast Asia, as if travelling on a journey across three regions.

The second chapter of the series focuses on South Asia, introducing works of artists from seven countries: India, Pakistan, Bangladesh, Sri Lanka, Nepal, Bhutan, and the Maldives. Along with our museum collections, recent or commissioned work created especially for the show will come together, making it special and larger than our usual collection show.

In South Asia, great rivers that originate in the Himalayan Mountains play a fundamental role in the lives of the north, while a large part of the south faces the Indian Ocean. Abundant water helped nurture its unique cultural sphere, where diverse ethnicities, religions, languages, and cultures intersect. After the mid-18th century, many parts of South Asia came under British colonial rule, followed by various divisions, including religious conflicts and social inequalities, which greatly affected politics, societies, and everyday life in the region to this day. Despite the situation, people unwaveringly sought to express themselves and their values, while inheriting their own culture and identity. Their practice despite such hardships shows their creative strength and the power of richly diverse cultures passed down for generations.

The first part features eight representative figures of South Asian contemporary art. Their early works in our collection, mostly from before and after the early 2000s, will be presented with some of their recent or new works, following the dynamic artistic trajectories of those who led the contemporary art scene across South Asia for more than twenty years.

In the second part, 200 works from the collection are displayed based on three themes: "Art that Breathes with the City," "Beyond Conflict," and "Living in Tradition and the Mythological World." Delving into people's lives where the sacred and secular coexist, as well as their stories interlaced with diverse values, it attempts to unravel the expansive world of South Asian art. The show delves into invisible connections as if following streams of water flowing deep underground, despite numerous conflicts arising among nations, religions, and historical contexts. It invites all on a journey through the veins of light: the power of creation inherited throughout the years in South Asia.

ARTIST TALK アーティスト・トーク



針と糸が紡ぐ、壮大な物語
アイシャ・ハーリド
「愛の庭は限りなく
緑に満ちている」

小さな細密画から布と針をつかった大型インスタレーションまで手がけるパキстанを代表する作家アイシャ・ハーリド。彼女が生み出す圧倒されるような美しさの世界を、過去作から現在までの作品をとおしてたどります。

日時 | **11.7[土]** 14:00~15:30
場所 | あじびホール (8階)
※予約不要、参加無料 ※日英逐次通訳あり

学芸員の推し★ギャラリーツアー

毎回、異なるテーマや切り口で、学芸員オスメの作品を紹介します。
日時 | **10.17[土]、11.28[土]** 各日 13:00~13:40 | 集合場所 | 企画ギャラリー受付 (7階)
※予約不要、要展覧会チケット

絵本でアジアを旅しよう 「スリランカの絵本の日」

スリランカの絵本『きつねのホイティ』(福音館書店、1994年)を、シンハラ語と日本語で読み聞かせします。

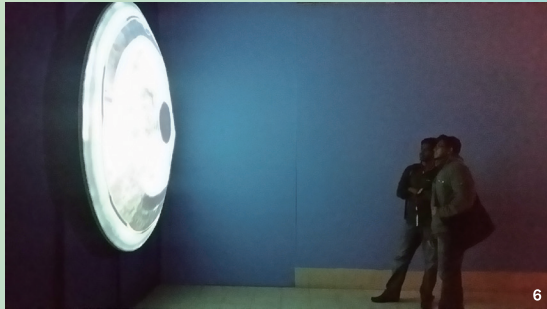
日時 | **11.8[日]** 11:30~12:00, 13:00~13:30
場所 | キッズコーナー (7階)
※予約不要、参加無料 | 出演 | 当館ボランティア、福岡在住のスリランカの方



ASIAN ART WALK SOUTH ASIA Through the Veins of Light

第1部 Part I: Leading Artists of Contemporary South Asian Art

出会う——南アジア現代美術を代表するアーティストたち



【1】アイシャ・ハーリド[パキスタン]《愛の庭は限りなく緑に満ちている》2019年、作家蔵 Aisha Khalid [Pakistan] *The garden of love is green without limit* 2019, Collection of the Artist 【2】ダリ・アル・マムーン[バングラデシュ]《抹消》2012/2026年、作家蔵 Dhal Al Mamoon [Bangladesh] *Elimination* 2012/2026, Collection of the Artist 【3】アノリ・ペレラ[スリランカ]《わたしは女王 VI》2001年 Anoli Perera [Sri Lanka] *I am the Queen VI*, 2001 【4】ナリニ・マラニ[インド]《ハムレット・マシーン》1999-2000年 Nalini Malani [India] *Hamletmachine* 1999-2000 【5】スダルシャン・シェッティ[インド]《家庭》1998年 Sudarshan Shetty [India] *Home* 1998 【6】ジハン・カリム[バングラデシュ]《眼(1)》2016年、作家蔵 ※参考作品 Zihan Karim [Bangladesh] *Eye (I)* 2016, Collection of the Artist ※Reference

第2部 Part II: Narratives of South Asian Art

ひもとく——南アジア美術をめぐる物語



7 【7】ブラディープ・タラワッタ[スリランカ]《道景(ロードスケープ)》2012/2014年 Pradeep Thalawatta [Sri Lanka] *Roadscape*, 2012/2014 【8】テンジン・ドルジ[ブータン]《封じられた魔女》2009年 Tenzin Dorji [Bhutan] *Subdued Ogress*, 2009 【9】アフ(アフザル・シャーフュー) [モルディブ]《モルディブの物語》2012年 Afu (Atzal Shaafu) [Maldives] *A Maldivian Tale*, 2012 【10】カムルル・ハサン[バングラデシュ]《女性》1972年 Qamrul Hassan [Bangladesh] *Woman*, 1972 【11】ヘマ・ウパディヤイ[インド]《傷ついた心》2005年 Hema Upadhyay [India] *Bleeding Hearts*, 2005 ※全て福岡アジア美術館蔵 ※All works are collection of the Fukuoka Asian Art Museum

アジア美術の歩き方

年間パスポート

ANNUAL PASSPORT

南アジア特別編と東南アジア編(2/4-3/31)を、期間中“何度でも”観覧できるお得な年間パスポート販売中。近隣のグルメ店と提携しての特典やバックヤードツアーも！

購入者限定バックヤードツアー

日時|12.19(土) 13:30~14:00 *集合時間13:15
場所|総合受付前(7階) ※人数多数の場合、集合時間に抽選

【価格】
一般 1,000円
高大生 800円

同時開催

第26回 福岡アジア美術館
アーティスト・イン・
レジデンスの成果展(仮)

日時| 9.19[土]・10.5[月] 11:00-17:00 9/24, 28は休館
会場| Artist Cafe Fukuoka(福岡市中央区城内2-5)
関連イベント| 9.20[日]14:00~16:00 アーティスト・トーク
※詳細は当館HP、SNS

グッズ&カフェ

展示会グッズや
南アジアにちなんだスイーツも。

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

交通案内

●市営地下鉄 中洲川端駅(6番出口) ●西鉄バス 川端町・博多座前
●車 太宰府方面から 都市高速千代ランプより 7分
北九州方面から 都市高速呉服町ランプより 5分
※リバレイン地下駐車場(有料)へは、昭和通りの中央分離開からお入りください。

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階
7・8F Floors, Riverain Center Bldg, 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka, Japan
Tel: 092-263-1100 Fax: 092-263-1105

公式サイト <https://faam.city.fukuoka.lg.jp>
Instagram [fukuoka_asian_art_museum](https://www.instagram.com/fukuoka_asian_art_museum)

